

R7年度 保育園における自己点検・自己評価

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

◎保育の計画の編成と実施に関する評価		理事長	園長	主任	主任	事務
項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				・定期的な振り返りや全体への投げかけの不足により日頃からの意識付けに課題が残る。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・指導計画に対して個々が学びを持ち意見交換をしながら作成している。 ・改善努力はあるものの優先順位が高い物からの取り組み故課題が繰越す事もあった。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は、現行でよいか。			○		・今一度年齢発達に合ったものか見直しが必要とされる。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・各々で行事に対するねらいの認識にズレが生じていたため、来年度に向けて統一したものをあげていった。 ・子ども達の興味、関心を抱いたものや、子ども達の声を拾い誰もが意欲的になれるものを取り入れている。 ・保護者の思いにも寄り添いつつ、園として保育性への理解も丁寧に伝えていく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○		

※A、B、C、Dの4段階評価。 A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			・職員一人ひとりが明確に把握していくように可視化しているものの協働までは課題が残る。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			・保育内容中心の会議にしたことにより意識が変わってきた。より充実した会議にしていく。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○			・理解し実践につなげる事が不十分であった。 ・行事を通して異年齢交流をしていく意図を行事の度に話し合ってきた。 ・チーム力を高めるための連携を意識的に投げかけるも理解に個人差が大きく、指導力も向上していかななくてはならない。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○			
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。			○		
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているのか。		○			
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。			○		
		(6)評価、資料(諸記録)を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
研究・研修	園内研究・研修	(1)研修主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○				・職員の自主性を強化し、各専門リーダー中心に組み立てていった。 ・研修のやり方を改め、意見交換しやすいものに改善していった。
		(2)園内研修の計画・運営は適切か。		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	園外研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加姿勢の充実を図っているか。	○				
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○			

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報について		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
		(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
		(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備		(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			・用具の保管が不十分であり、破損に繋がる事もしばしば見られ係を中心に注意喚起をし意識していくようにしていった。 ・様々なシチュエーションを想定して不審者対応訓練を年2回行っている。
		(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。			○		
		(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
		(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理		(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育園づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○			・近隣の保育施設との交流を年間計画として定期的に交流が持てるよう回数を増やしていった。 ・運動発達や自然環境を経験できる交流を図れるよう計画をしていった。
		(2)他施設等の児童と触れ合う中で、乳幼児が充実感を味わえる配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3)指導者間で、合同研修等にて互いの保育・教育に対しての共通理解を図っているか。		○			
		(4)参観や保育・授業に参加するなどして、幼稚園小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	地域交流・連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		・時間や人数の制限は必要であるが臨機応変に対応していく。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			

項目		内容	評価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報について	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室を解放しているか。	○				・イベント等を介して年々使用者が増えている。
		(2) 地域の子ども、あるいは親子と一緒に遊ぶことができる場の設定を行っているか。	○				
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(4) 職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか。		○			・子育て相談を目的として支援センターを利用する家庭が増えた。
		(5) 医療機関、児相等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				○	・第三者評価の導入に至っていないが今後検討。 ・全ては難しいが、検討課題として柔軟に対応する。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○		